

高等学校 令和6年度（1学年用） 教科 芸術 科目 美術 I

教科：芸術

科目：美術 I

単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（堀）

使用教科書：（美術 1 光村図書）

教科 芸術

の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 美術 I

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		絵 ・ 彫	デ 映							
単元 色彩 【知識及び技能】 アクリルガッシュ絵具の特性について理解を深め、ムラの無い平塗仕上げで塗ることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 意図した色を作り出すために創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に対象を観察し、表現を工夫をし、造形的な見方・考え方を身に付けようとする。	○指導事項 ・絵具の種類について学ぶ。 ・アクリルガッシュ絵具の特性を知り、平塗によるムラの無い均一な塗り方を知る。 ○教材 ・教科書 ・アクリルガッシュ絵具 ・配色カード	○	○	○	【知識及び技能】 アクリルガッシュ絵具の特性について理解を深め、ムラの無い平塗仕上げで塗ることができたか。 【思考力、判断力、表現力等】 意図した色を作り出すために創意工夫したか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に対象を観察し、表現を工夫をし、造形的な見方・考え方を身に付けようとしたか。	○	○	○	6	
1 学期 単元 選挙ポスターの制作 【知識及び技能】 ポスターによる視覚的效果について理解を深め、意図に応じて配置や配色を工夫して表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに対し主題を生成し、配色の効果を活かしたポスターの構想を練ったり表現したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に主題を生成し、表現を工夫をし、造形的な見方・考え方を身に付けようとする。	○指導事項 ・ポスターの特性について学ぶ。 ・図と文字の配置による視覚的效果を知る。 ・配色による効果を知る。 ○教材 ・教科書 ・色鉛筆 ・アクリルガッシュ絵具 ・配色カード ・イラストボード ○ICTの活用 ・プロジェクター ・個人端末による検索等図案を描く際に活用	○	○	○	【知識及び技能】 ポスターによる視覚的效果について理解を深め、意図に応じて配置や配色を工夫して表現できたか。 【思考力、判断力、表現力等】 テーマに対し主題を生成し、配色の効果を活かしたポスターの構想を練ったり表現したか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に主題を生成し、表現を工夫をし、造形的な見方・考え方を身に付けようとしたか。	○	○	○	18	
2 学期 単元 木彫りトレーの制作 【知識及び技能】 木彫りについて理解を深め、表現意図に応じて彫り方を工夫して表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 意図した図案を表現するために創意工夫する。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に対象を観察し、表現を工夫をして造形的な見方・考え方を身に付けようとする。	○指導事項 ・木の性質について知る。 ・様々な木彫りの技法を学ぶ。 ・道具の使い方を学び活用する。 ○教材 ・教科書 ・彫刻刀 ・桂板 ○ICTの活用 ・プロジェクター ・個人端末による検索等図案を描く際に活用	○		○	【知識及び技能】 木彫りについて理解を深め、表現意図に応じて彫り方を工夫して表現したか。 【思考力、判断力、表現力等】 意図した図案を表現するために創意工夫したか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に対象を観察し、表現を工夫をして造形的な見方・考え方を身に付けようとしたか。	○	○	○	20	
単元 物語を描いてみよう 【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫について考え主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって作品に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に対象を観察し、表現を工夫をして造形的な見方・考え方を身に付けようとする。	○指導事項 ・絵画表現の幅広さについて知る。 ・説明的な絵にならず、情景が伝わる画面構成にするための工夫を学ぶ。 ○教材 ・教科書 ・アクリルガッシュ絵具 ・張りキャンパス ○ICTの活用 ・プロジェクター ・個人端末による検索等図案を描く際に活用	○		○	【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができたか。 【思考力、判断力、表現力等】 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫について考え主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって作品に対する見方や感じ方を深めたりすることができたか。 【学びに向かう力、人間性等】 主体的に対象を観察し、表現を工夫をして造形的な見方・考え方を身に付けようとしたか。	○	○	○	20	
単元 味を表現しよう 【知識及び技能】	○指導事項 ・モダンテクニックについて学				【知識及び技能】 対象や事象を捉える造形的な視点について					

